

しがBiz

トレンド深掘り

中小企業の魅力発信支援



2016年6月に開かれた「機械要素技術展」の会場。草津市からも4社が出展した(東京都江東区・東京ビッグサイト)＝草津商工会議所提供

広報強化 草津経済底上げ

「滋賀県内有数のものづく都江東区」で開かれる企業展「都市」として草津市をPRしよと、草津商工会議所が中小企業の魅力発信に力を入れている。2月に日本最大級の見本市に初出展し、21日から東京ビッグサイト(東京)から東京ビッグサイト(東京)「機械要素技術展」に出展する4社をバックアップ。「経営革新や販路拡大へ意欲的な企業を支援し、地域経済の底上げにつなげたい」として

同会議所の会員企業数(2016年度末時点)は1545社で、うち工業系は253社。15年12月に「経営発達支援計画」が国の認定を受け、中小企業のサポートを強化。販路開拓を目指す企業を募

り、出展を支援している。

「機械要素技術展」は企業が技術や製品をPRする展示会。前回は全国約2300社が出展し、8万7千人以上が足を運んだ。草津市からも4社が参加したが、同会議所は「出展が目的となり、商談につながるセールスがうまくできていなかった」と振り返る。

今年はいサム塗料(笠山8丁目)と岡安ゴム(山寺町)、エナシシステム(野路東1丁目)、山脇ハネ製作所(笠山2丁目)が出展し、会議所は準備段階から支援してきた。中小企業診断士を招いて開いたセミナーでは4社の担当者が営業や展示の手法を学び、各社の事業を紹介するパンフレットを初めて作成。会議所

は「草津には素晴らしい技術を持ちながらも広報やセールスが弱く、効果的なPRができていない企業が少なくない。『宝の持ち腐れ』を解消していきたい」とする。

企業間の新たなつながりも生まれつつある。いサム塗料と山脇ハネ製作所は、書類を留める金属製クリップを共同製作。販促用のノベルティグッズとして展示会場で配る予定といい、両社は「協力して互いの良さを伝えていきたい」と意気込む。

(上坂恭平)

自動車補修用の塗料を手がけるいサム塗料は環境にやさしい水性塗料などを売り込む。自動車は安全性能が高まり補修のニーズが減っているといい「産業機械など新たな販路を」とにらむ。岡安ゴムは撥水性が高く抗菌効果もあるキッチンマット「ふく楽マット」などで技術力をアピールする。エナシシステムは電力を変換するインバーターなしで動くモーター「エナマシ」を紹介。山脇ハネ製作所は試作部品1個からでも注文を受けられる製造体制をPRする。